

1 令和4年度 八幡浜市簡易水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出
収入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額に係る財源充当額	合計			
第1款 簡易水道事業収益	19,837,000	390,000	0	20,227,000	19,482,990	△ 744,010	(うち、仮受消費税及び地方消費税 459,500)
第1項 営業収益	5,817,000	0	0	5,817,000	5,054,640	△ 762,360	(うち、仮受消費税及び地方消費税 459,500)
第2項 営業外収益	14,020,000	390,000	0	14,410,000	14,428,350	18,350	

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決算額	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額	不用額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出額	小計	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	合計				
第1款 簡易水道事業費用	19,837,000	390,000	0	0	0	20,227,000	0	20,227,000	18,884,373	0	1,342,627	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 419,539)
第1項 営業費用	19,332,000	390,000	0	0	0	19,722,000	0	19,722,000	18,513,193	0	1,208,807	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 419,539)
第2項 営業外費用	505,000	0	0	0	0	505,000	0	505,000	371,180	0	133,820	

(2) 資本的収入及び支出
収入

(単位：円)

区 分	予 算 額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額に 係る財源充 当額	継続費 遞次繰 越額に 係る財 源充 当額			
第1款 資本的収入	39,137,000	0	39,137,000	0	0	39,137,000	39,082,319	△ 54,681
第1項 企業債	0	5,800,000	5,800,000	0	0	5,800,000	5,800,000	0
第2項 補助金	39,137,000	△ 5,800,000	33,337,000	0	0	33,337,000	33,282,319	△ 54,681

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額					決算額	翌年度繰越金額			不用額	備 考		
	当初予算額	補正予算 額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額		継続費 遞次繰 越額	合計					
第1款 資本的支出	39,137,000	0	0	39,137,000	0	0	39,137,000	39,082,319	0	0	0	54,681	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 3,391,090)
第1項 建設改良費	37,356,000	0	0	37,356,000	0	0	37,356,000	37,302,000	0	0	0	54,000	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 3,391,090)
第2項 企業債償還金	1,781,000	0	0	1,781,000	0	0	1,781,000	1,780,319	0	0	0	681	

2 令和4年度 八幡浜市簡易水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	3,729,679		
(2) その他の営業収益	865,461	4,595,140	
2 営業費用			
(1) 配水及び給水費	118,800		
(2) 総係費	14,990,350		
(3) 減価償却費	2,984,504	18,093,654	
営業利益 (損失)			△ 13,498,514
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	71		
(2) 他会計補助金	11,000,000		
(3) 長期前受金戻入	2,969,399		
(4) 雑収益	18	13,969,488	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	371,180	371,180	13,598,308
経常利益			99,794
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0	0	
6 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			99,794
前年度繰越利益剰余金			358,309
当年度未処分利益剰余金			458,103

3 令和4年度八幡浜市簡易水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金		剰余金										資本合計	
	自己 資本金	借入 資本金	資本剰余金					利益剰余金						
			国県補助金	工事負担金	受贈財産 評価額	その他資本剰余 金	資本剰余 金合計	減債 積立金	利益 積立金	建設改良 積立金	未処分利益剰余 金	利益剰余 金合計		
前年度末残高	20,977,054				319,490		319,490					358,309	358,309	21,654,853
前年度処分額														
議会の議決による処分額														
減債積立金の積立														
利益積立金の積立														
建設改良積立金の積立														
処分後残高	20,977,054				319,490		319,490					(繰越利益剰余金) 358,309	358,309	21,654,853
当年度変動額												99,794	99,794	99,794
減債積立金からの組入														
利益積立金からの組入														
建設改良積立金からの組入														
補助金の受入														
補助金の返還														
出資金の受入														
他会計繰入金の受入														
当年度純利益												99,794	99,794	99,794
当年度末残高	20,977,054				319,490		319,490					(当年度未処分利益剰余金) 458,103	458,103	21,754,647

4 令和4年度八幡浜市簡易水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	20,977,054	319,490	458,103
議会の議決による処分額			
処分後残高	20,977,054	319,490	(繰越利益剰余金) 458,103

5 令和4年度 八幡浜市簡易水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：円)

		資産の部	
1	固定資産		
(1)	有形固定資産		
	イ 土地		1,470,254
	ロ 建物	2,693,980	
	減価償却累計額	<u>△ 2,033,750</u>	660,230
	ハ 構築物	455,121,583	
	減価償却累計額	<u>△ 383,680,156</u>	71,441,427
	ニ 機械及び装置	11,691,939	
	減価償却累計額	<u>△ 10,606,490</u>	1,085,449
	建設仮勘定		<u>48,876,365</u>
	有形固定資産合計		<u>123,533,725</u>
	固定資産合計		123,533,725
2	流動資産		
(1)	現金預金		40,561,950
(2)	未収金		<u>772,740</u>
	流動資産合計		<u>41,334,690</u>
	資産合計		<u><u>164,868,415</u></u>

		負債の部		
3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,402,924		
	企業債合計		27,402,924	
	(2) 引当金			
	イ 退職給付引当金	2,060,000		
	引当金合計		2,060,000	
	固定負債合計			29,462,924
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,597,160		
	企業債合計		2,597,160	
	(2) 未払金		37,660,653	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	565,000		
	ロ その他引当金	113,000		
	引当金合計		678,000	
	流動負債合計			40,935,813
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 国県補助金	186,710,033		
	収益化累計額	△ 157,563,203	29,146,830	
	ロ 他会計補助金	296,168,127		
	収益化累計額	△ 252,599,926	43,568,201	
	長期前受金合計		72,715,031	
	繰延収益合計			72,715,031
	負債合計			<u>143,113,768</u>

		資本の部		
6	資本金			
	(1) 資本金			
	イ 固有資本金	<u>20,977,054</u>		
	資本金合計		<u>20,977,054</u>	
	資本金合計			20,977,054
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 受贈財産評価額	<u>319,490</u>		
	資本剰余金合計		319,490	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	<u>458,103</u>		
	利益剰余金合計		<u>458,103</u>	
	剰余金合計			<u>777,593</u>
	資本合計			<u>21,754,647</u>
	負債・資本合計			<u><u>164,868,415</u></u>

6 令和4年度八幡浜市簡易水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	99,794 円
減価償却費	2,984,504 円
長期前受金戻入額	△ 2,969,399 円
支払利息	371,180 円
受取利息及び受取配当金	△ 71 円
未収金の増減額 (△は増加)	△ 473,900 円
未払金の増減額 (△は減少)	20,798,861 円
引当金の増減額 (△は減少)	420,000 円
小計	21,230,969 円
利息の支払額	△ 371,180 円
利息及び配当金の受取額	71 円
業務活動によるキャッシュ・フロー	20,859,860 円
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 33,910,910 円
有形固定資産の売却による収入	0 円
国庫補助金等による収入	0 円
貸付による支出	0 円
貸付金の回収による収入	0 円
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	30,390,052 円
負担金による収入	0 円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,520,858 円
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	5,800,000 円
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,780,319 円
出資金による収入	0 円
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,019,681 円
資金増加額 (又は減少額)	21,358,683 円
資金期首残高	19,203,267 円
資金期末残高	40,561,950 円

7 令和4年度 八幡浜市簡易水道事業収益費用明細書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
簡易水道事業収益				18,564,628	
	営業収益			4,595,140	
		給水収益		3,729,679	
			水道料金	3,729,679	
		その他の営業収益		865,461	
			手数料	865,461	
	営業外収益			13,969,488	
		受取利息及び配当金		71	
			預金利息	71	
		他会計補助金		11,000,000	
			一般会計補助金	11,000,000	
		長期前受金戻入		2,969,399	
			国県補助金	1,189,080	
			一般会計補助金	1,780,319	
		雑収益		18	
			その他雑収益	18	

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
簡易水道事業費用				18,464,834	
	営業費用			18,093,654	
		配水及び給水費		118,800	
			賃借料	118,800	
		総係費		14,990,350	
			給料	4,309,200	予算額 4,310,000
			手当	1,858,214	予算額 2,206,000
			賞与引当金繰入額	565,000	予算額 565,000
			法定福利費	1,265,858	予算額 1,274,000
			退職給付費	448,000	予算額 448,000 実支出額 448,000
			備用品費	8,050	
			燃料費	101,856	
			通信運搬費	8,533	
			委託料	4,023,679	
			負担金及び補助金	2,261,800	
			厚生費	8,970	
			保険料	18,190	
			その他引当金繰入額	113,000	予算額 113,000
		減価償却費		2,984,504	
			有形固定資産減価償却費	2,984,504	
	営業外費用			371,180	
		支払利息及び企業債取扱諸費		371,180	
			企業債利息	371,180	

8 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土地	1,470,254	0	0	1,470,254	0	0	0	1,470,254
施設用地	1,470,254	0	0	1,470,254	0	0	0	1,470,254
建物	2,693,980	0	0	2,693,980	21,566	0	2,033,750	660,230
施設用建物	2,693,980	0	0	2,693,980	21,566	0	2,033,750	660,230
構築物	455,121,583	0	0	455,121,583	2,715,615	0	383,680,156	71,441,427
原水及び浄水設備	227,361,960	0	0	227,361,960	1,258,100	0	196,951,923	30,410,037
配水及び給水設備	227,759,623	0	0	227,759,623	1,457,515	0	186,728,233	41,031,390
機械及び装置	11,691,939	0	0	11,691,939	247,323	0	10,606,490	1,085,449
ポンプ設備	10,374,761	0	0	10,374,761	240,639	0	9,368,707	1,006,054
塩素滅菌設備	1,317,178	0	0	1,317,178	6,684	0	1,237,783	79,395
小 計	470,977,756	0	0	470,977,756	2,984,504	0	396,320,396	74,657,360
建設仮勘定	14,965,455	33,910,910	0	48,876,365	0	0	0	48,876,365
有形固定資産合計	485,943,211	33,910,910	0	519,854,121	2,984,504	0	396,320,396	123,533,725

9 企業債明細書

(単位：円)

種 類	借入先	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期
				当年度償還高	償還高累計				
簡易水道事業	財務省	H15. 5. 30	2,900,000	117,854	1,661,371	1,238,629	—	0.90%	R15. 3. 25
簡易水道事業	財務省	H15. 5. 30	300,000	12,192	171,866	128,134	—	0.90%	R15. 3. 25
簡易水道事業	金融機構	H16. 5. 28	25,400,000	1,140,484	13,988,922	11,411,078	—	2.10%	R14. 3. 20
簡易水道事業	金融機構	H16. 5. 28	2,800,000	125,723	1,542,084	1,257,916	—	2.10%	R14. 3. 20
過疎対策事業	財務省	H28. 3. 25	2,600,000	288,600	1,152,667	1,447,333	—	0.10%	R10. 3. 1
簡易水道事業	財務省	H27. 5. 26	2,700,000	95,466	283,006	2,416,994	—	1.20%	R27. 3. 25
簡易水道事業	西宇和農協	R 3. 3. 25	6,300,000	0	0	6,300,000	—	0.64%	R13. 3. 30
簡易水道事業	財務省	R 5. 3. 27	2,900,000	0	0	2,900,000	—	1.40%	R45. 3. 1
辺地対策事業	財務省	R 5. 3. 27	2,900,000	0	0	2,900,000	—	0.40%	R15. 3. 1
計			48,800,000	1,780,319	18,799,916	30,000,084			

※金融機構は、地方公共団体金融機構

10 注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

- ・ 減価償却の方法

定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物	8～65年
構築物	3～60年
機械及び装置	4～38年
車両運搬具	3～5年
工具器具及び備品	2～20年
その他有形固定資産	10～20年

(2)無形固定資産

- ・ 減価償却の方法

定額法による。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3)その他引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。

II. 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち他会計が負担すると見込まれる額は30,000千円である。

III. その他の注記

1 引当金の目的使用による取り崩し

(1) 賞与引当金

期末手当・勤勉手当支給に伴い、賞与引当金588,000円を取り崩している。

(2) その他引当金

期末手当・勤勉手当支給に係る法定福利費支払いに伴い、その他引当金118,000円を取り崩している。

1.1 令和4年度 八幡浜市簡易水道事業報告書

1. 概況

(1) 総括事項

イ 給水状況

令和4年度末の給水人口は、1,069人（対前年度比30人減、2.7%減）、給水戸数は479戸（対前年度比1戸増、0.2%増）となりました。また、給水量は97,887m³（対前年度比7m³増0.0%増）となりました。

ロ 建設改良事業の状況

令和4年度は、高野地地区上水道施設詳細設計等業務委託を行いました。

ハ 経営状況

収益的収支（税抜き）における簡易水道事業収益は、水道料金3,730千円、手数料865千円、一般会計補助金11,000千円、長期前受金戻入2,969千円等により、収益総額18,565千円となりました。

一方、簡易水道費用は委託料4,024千円、減価償却2,985千円、人件費8,543千円、支払利息371千円等となり、費用総額は18,465千円となりました。

この結果、差引当年度純利益が100千円となりました。

資本的収支（税込み）については、資本的収入が企業債5,800千円、一般会計補助金33,282千円となり、一方、資本的支出は建設改良費37,302千円、企業債償還金1,780千円となりました。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、100.54%となりました。また、使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを示す料金回収率は24.07%となり、不足分は他会計補助金等に頼らざるを得ない状況となっています。

また、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、84.41%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は77.10%となっています。資産の大半が法定耐用年数を超過した状況のため、今後は上水道への統合も含めた施設整備を検討していく必要があります。

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第 4号	令和3年度八幡浜市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	令和 4年 9月 6日	令和 4年12月 6日
議案第70号	令和4年度八幡浜市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	令和 4年12月 6日	令和 4年12月22日
議案第35号	令和5年度八幡浜市簡易水道事業会計予算	令和 5年 2月28日	令和 5年 3月24日

(4) 職員に関する事項

(ア) 職員数

(単位：人)

	事務職員	技術職員	計
本年度末	1	0	1
前年度末	1	0	1
比較増減	0	0	0

(イ) 職員の給与

(単位：円)

区分	給料	手当	法定福利費	合計	比較(%)
本年度支出額	4,309,200	2,850,423	1,383,858	8,543,481	90.8
前年度支出額	4,262,100	3,779,893	1,367,119	9,409,112	100.0
比較増減	47,100	△ 929,470	16,739	△ 865,631	△ 9.2

※ 通勤手当は、消費税(5,340円)を除く。

2. 業務

(1) 業務量

項目	単位	令和4年度		令和3年度		比較	
		A		B		増減 A-B	比率 A/B (%)
年度末給水人口	人	1,069		1,099		△ 30	97.3
年度末給水戸数	戸	479		478		1	100.2
年間配水量	m ³	114,456		114,647		△ 191	99.8
一日平均配水量	m ³	314		314		0	100.0
一日最大配水量	m ³	393		393		0	100.0
年間給水量	m ³	97,887		97,880		7	100.0
一日平均給水量	m ³	268		268		0	100.0

(2) 事業収入に関する事項

項目	令和4年度		令和3年度		比較	
	金額 A (円)	比率 (%)	金額 B (円)	比率 (%)	増減額 A-B (円)	比率 A/B (%)
給水収益	3,729,679	20.0	3,637,252	17.8	92,427	102.5
その他の営業収益	865,461	4.7	865,455	4.3	6	100.0
営業外収益	13,969,488	75.3	15,835,989	77.9	△ 1,866,501	88.2
計	18,564,628	100.0	20,338,696	100.0	△ 1,774,068	91.3

(3) 事業費に関する事項

項目	令和4年度		令和3年度		比較	
	金額 A (円)	比率 (%)	金額 B (円)	比率 (%)	増減額 A-B (円)	比率 A/B (%)
人件費	8,543,481	46.3	9,409,112	47.1	△ 865,631	90.8
物件費・その他	6,565,669	35.6	7,147,964	35.8	△ 582,295	91.9
減価償却費	2,984,504	16.2	3,022,703	15.1	△ 38,199	98.7
支払利息	371,180	2.0	400,608	2.0	△ 29,428	92.7
計	18,464,834	100.0	19,980,387	100.0	△ 1,515,553	92.4

(4) その他主要な事項

① 給水原価と供給単価

(ア) 給水原価

$$\begin{aligned}
 \text{給水原価} &= \{ \text{事業費用} - (\text{材料売却原価} + \text{不用品売却原価} + \text{特別損失}) - \text{長期前受金戻入} \} \div \text{有収水量} \\
 &= \{ 18,464,834 - (0+0+0) - 2,969,399 \} \div 97,887 \\
 &= 158.30 \qquad \qquad \qquad 158\text{円}30\text{銭}
 \end{aligned}$$

(イ) 供給単価

$$\begin{aligned}
 \text{供給単価} &= \text{給水収益} \div \text{有収水量} \\
 &= 3,729,679 \div 97,887 \\
 &= 38.10 \qquad \qquad \qquad 38\text{円}10\text{銭}
 \end{aligned}$$

3. 会計

(1) 重要契約の要旨（1件 10,000千円を超える契約）

契約年月日	契約金額（円）	契約の内容	契約の相手方
令和4年4月28日	37,302,000	04簡水委単第1号 高野地地区上水道施設詳細設計等業務委託	日本水工設計㈱

(2) 企業債の概況

（単位：円）

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還額	本年度末残高
財務省	5,745,202	5,800,000	514,112	11,031,090
地方公共団体金融機構	13,935,201	0	1,266,207	12,668,994
西宇和農業協同組合	6,300,000	0	0	6,300,000
合計	25,980,403	5,800,000	1,780,319	30,000,084

(3) 損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額の概況

（単位：円）

区分	前年度より繰越額	本年度発生額	本年度使用額	令和5年3月31日現在
過年度分損益勘定留保資金	59,970	0	0	59,970
当年度分損益勘定留保資金	0	15,105	0	15,105
計	59,970	15,105	0	75,075
過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	0	0	0
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	498,823	0	498,823
計	0	498,823	0	498,823

(4) 議会の議決を経なければ流用できない経費の決算

（単位：円）

区分	予算額			決算額	差引
	当初予算額	補正予算額	計		
職員給与費	8,526,000	390,000	8,916,000	8,548,821	367,179

(5) 他会計補助金等の用途の特定について

営業外収益の他会計補助金11,000,000円は、非課税支出に1,774,028円（特定収入以外）、不課税支出に9,225,972円（特定収入以外）それぞれ充当した。

資本的収入の他会計補助金33,282,319円は、課税支出に31,502,000円（特定収入）、不課税支出（元金償還金）に384,066円（特定収入）、1,396,253円（特定収入以外）それぞれ充当した。